

小萬の湯 足湯

関地蔵院の向かいには脇道が北に向かって観光客用の無料駐車場まで伸びています。そのすぐ隣にあるのは、小さな公営の足湯「小萬の湯温泉」です。ここは、歩いて疲れた足を休めるのにぴったりの場所で、場合によっては地元の人と交流もできるかもしれません。駐車場から 50m ほど北の地面から湧き出ている鉄分と塩分を豊富に含んだこのお湯は、黄色味を帯びており、滑らかで絹のような肌触りで、毛穴を塞いで体内に温かさを閉じ込める効果があるとされています。湯温は心地よい 42℃に調節されています。

小萬の湯は、小萬（小万）という 18 世紀後半に活躍した女流剣術家にちなんで名づけられました：小萬は孤児として、関地蔵院の向かいにある現在の會津屋で育てられました。必殺の突きの一手だけを指南された小萬は、成長すると、久留米藩の家臣であった父を殺害した男を殺し、仇撃ちをしました。

小萬の湯は屋根がついているため、どんな天候でも利用できます。利用可能時間は火曜から日曜の午前 10 時から午後 5 時までです。